

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット

取扱説明書

©2021 Sony Corporation
Printed in Malaysia

WF-1000XM4



* 5 0 2 7 9 8 1 0 1 *

(1)

ヘルプガイドや動画を見る

ヘルプガイド(Web取扱説明書)を見る

スマートフォンやパソコンでご覧いただけます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。
<https://rd1.sony.net/help/mdr/wf1000xm4/ja/>



動画を見る

スマートフォンでご覧いただけます。ヘルプガイドからもアクセスできます。

アンビエント
サウンドモード



スピーク・トゥ・
チャット



クイックアテン
ションモード



リセット



機器登録
(ペアリング)

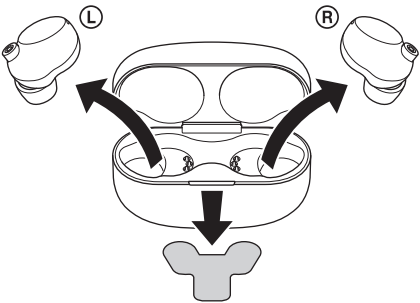


初期化



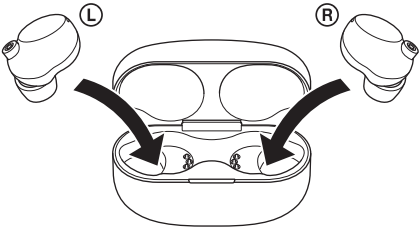
充電する

1 本体を取り出し、絶縁シートを抜く



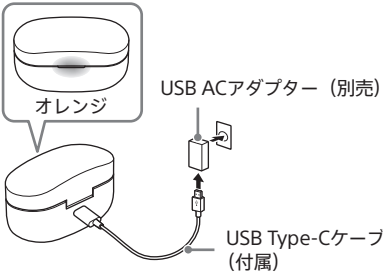
抜き取った絶縁シートは処分してください。

2 本体を充電ケースにセットする



セットしたら、充電ケースのふたを閉めてください。

3 充電ケースを電源コンセントにつなぐ



付属のUSB Type-C®ケーブルと別売のUSB ACアダプター（推奨：AC-UD20）を使用します。

充電ケースと本機の充電を開始します。充電ケースのランプ(オレンジ)が点灯します。

本機と充電ケースの充電がともに完了すると、充電ケースのランプ(オレンジ)が消灯します。

充電時間について

本機と充電ケースの満充電に要する時間は、約3時間です。

ヒント

- 付属のUSB Type-Cケーブルを使って、起動中のパソコンに接続しても充電できます。
- 市販のQi「チー」規格のワイヤレス充電器を使って、ワイヤレス充電をすることができます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。
- 本機を装着すると充電式電池の残量を示す音声ガイダンスが聞こえます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。なお、音声ガイダンスが示す充電式電池の残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

ご注意

- 付属のUSB Type-Cケーブル以外では、充電できない場合があります。
- USB ACアダプターの機種によっては、充電できない場合があります。
- ワイヤレス充電器の機種によっては、充電できない場合があります。
- パソコンがスタンバイ(スリープ)や休止状態になると充電できなくなります。この場合はパソコンの設定を変更して、充電しなおしてください。

外出先で本機を充電する

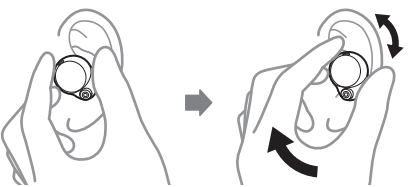
充電ケースには充電式電池が内蔵されています。充電ケースを充電しておくと、外出先などで電源がない場合も本機を充電できます。本機L側／R側の満充電に要する時間は、約1.5時間です。

ご注意

- 本機を充電ケースにセットしていない状態で、充電ケースのランプがオレンジに点灯する場合は、充電ケースの充電式電池の残量が少なくなっているため、充電をしてください。
- 本機を充電ケースにセットしても、充電ケースのランプが点灯しない場合は、充電ケースの充電式電池の残量がありません。

装着する

1 本機が耳にフィットするように装着する



ヒント

- イヤーピースが入れにくい場合はサイズを変更するか、イヤーピースを軽く潰して装着してください。

2 イヤーピースの形状が安定するまで10秒程度待つ

ノイズキャンセリング効果が充分ではないと感じる場合は、イヤーピースがより耳の奥に入るよう装着してください。

ノイズアイソレーションイヤーピースについてのご注意

- 耳によりフィットするため、耳への負担が大きくなるおそれがあります。違和感のある場合には、使用を中止してください。
- 発泡ウレタン部分だけを引っ張らないでください。イヤーピースから分離すると、機能なくなります。
- 発泡ウレタン部分に力を加えたまま長時間放置しないでください。変形して元に戻りにくくなるおそれがあります。
- イヤーピースが汚れた場合は水洗いを避け、乾いた布等で軽く拭いて取り除いてください。その際には、アルコール等は使用しないでください。早期劣化の原因となります。
- 水に濡れてしまった場合などは水気を切り、乾燥したことを確認してからご使用・保存してください。
- 発泡素材は、長期の使用・保存により劣化します。劣化すると本来の性能が機能なくなりますので、交換してください。
- 装着時、耳の中でブチ音がある場合がありますが、異常ではありません。

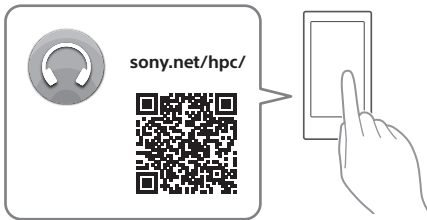
ヒント

- “Sony | Headphones Connect”では、ノイズキャンセリング機能を最大限発揮するために最適なイヤーピースを測定することができます。詳しくは“Sony | Headphones Connect”のヘルプガイドをご覧ください。

機器登録(ペアリング)してBLUETOOTH®接続する

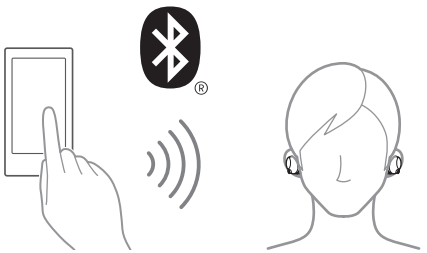
ここでは“Sony | Headphones Connect”アプリを使って本機とスマートフォンとをBluetooth接続する方法を説明します。

1 “Sony | Headphones Connect”をインストールする



Sony Headphones Connect

2 アプリを起動し、アプリ画面の指示に従って本機とスマートフォンをBluetooth接続する



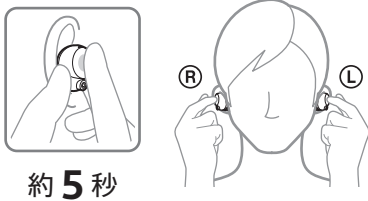
本機のL側／R側から「ブルートゥース、接続しました」の音声ガイダンスが聞こえ、本機とスマートフォンがBluetooth接続されます。

手動でBluetooth機器登録(ペアリング)モードにする

“Sony | Headphones Connect”アプリを使わずに本機をスマートフォン、パソコン、ウォークマンなどとBluetooth接続する方法です。

1 耳に装着した状態で左右のタッチセンサーに同時に触れたままにする(約5秒)

本機のL側／R側から「ブルートゥース、ペアリングモード」の音声ガイダンスが聞こえ、本機が機器登録(ペアリング)モードになります。

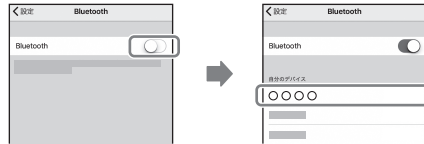


2 互いの機器を登録する

下記の操作は一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。パスキーを要求された場合は0000を入力してください。

iPhoneの場合

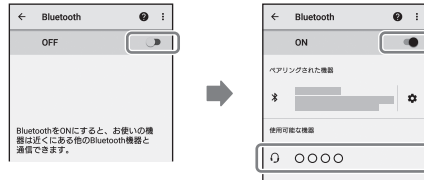
[設定] ➡ [Bluetooth]



タッチしてBluetoothをオンにする

Android™搭載スマートフォンの場合

[設定] ➡ [機器接続] ➡ [Bluetooth]



タッチしてBluetoothをオンにする

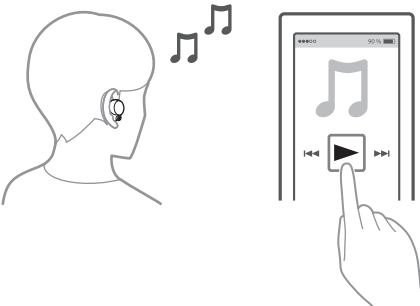
互いの機器の登録が完了し、Bluetooth接続されます。

ヒント

- Bluetooth機器では、あらかじめ、接続する機器同士を互いに登録しておく必要があります。この登録のことを機器登録(ペアリング)といいます。機器を初めて接続するときだけ、機器登録(ペアリング)を行う必要があります。次回接続するときは本機を充電ケースから取り出して、登録済みの機器のBluetooth機能をオンにするだけで前回接続していた機器に接続します。

音楽を聞く

接続機器で音楽などを再生する

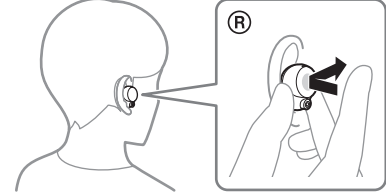


ヒント

- 対応するBluetoothプロファイル：A2DP、AVRCP

再生／一時停止、曲送りをする

R側のタッチセンサーをタップすることで、本機でも操作することができます。



再生／一時停止：タップします。
次の曲の頭出し：すばやく2回タップします。
前(または再生中)の曲の頭出し：すばやく3回タップします。

ヒント

本機を取り外すと、自動的に再生が一時停止します。装着すると再生を再開します。

"Sony | Headphones Connect"アプリを使うと、装着検出の設定を変更できます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

- 接続機器によって、できる機能が異なります。おもて面の「音楽を聞く」の記載に従って操作しても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。
- 本機は3種類のBluetoothコーデック(LDAC、SBC、AAC)に対応しています。Bluetoothコーデックについて詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。
- お買い上げ時の音質モードは「接続優先モード」に設定されています。再生音質を優先したいときは「音質優先モード」、音切れしやすいなどBluetooth接続が不安定なときは「接続優先モード」をご使用ください。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

音量を調節する

接続機器側で調節してください。

接続機器側で音量を調節できない場合は、"Sony | Headphones Connect"アプリで調節してください。

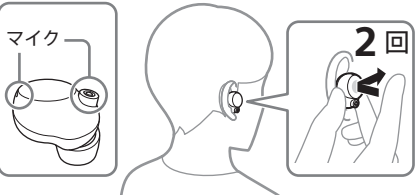
また、"Sony | Headphones Connect"アプリを使うと、音量調節の機能をタッチセンサーに割り当てることができます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

通話する

(iPhoneやスマートフォンなどとBluetooth接続した場合)

対応するBluetoothプロファイル：HSP、HFP
マイクの位置を意識せずに通話ができます。

L側／R側のどちらのタッチセンサーでも操作できます。



電話をかける

スマートフォンや携帯電話から発信します。

電話を受ける

本機から着信音が聞こえたら、すばやく2回タップします。電話につながります。

電話を切る

もう一度すばやく2回タップします。

音量を調節する

通話時の音量は本機では調節できません。接続機器側で調節してください。

接続機器側で音量を調節できない場合は、"Sony | Headphones Connect"アプリで調節してください。

ご注意

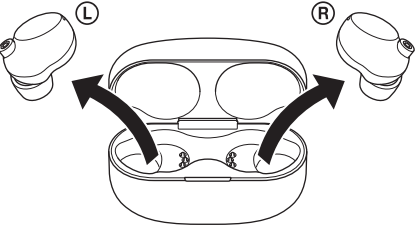
- 通話時の音量と音楽再生時の音量は別々に調節できます。

電源オン／オフについて

電源をオンにする

充電ケースから本機を取り出す

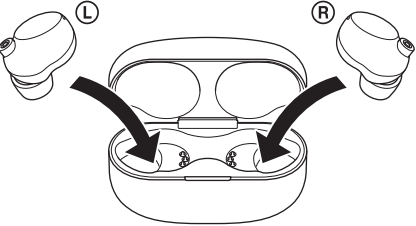
自動的に電源がオンになり、本機のL側とR側が接続されます。



電源をオフにする

本機を充電ケースにセットする

自動的に電源がオフになり、充電を開始します。本機の電池残量が少ない場合、充電ケースのランプがオレンジに点灯します。



セットしたら、充電ケースのふたを閉めてください。

ご注意

本機を取り出して装着しないまま15分経過すると、自動的に電源がオフになります。装着すると、電源がオンになり操作できるようになります。

"Sony | Headphones Connect"アプリを使うと、この設定を変更できます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

重要

ノイズキャンセル効果を最大限に発揮するために、最適なイヤープースを選び、正しく装着してください。

イヤープースの選択について

- お買い上げ時には、ノイズアイソレーションイヤープース(Mサイズ)が左右に装着されています。左右それぞれで、周囲の音が最も聞こえなくなる遮音性の高いイヤープースに交換してください。

ノイズアイソレーションイヤープース



S (橙色)



M (緑色)



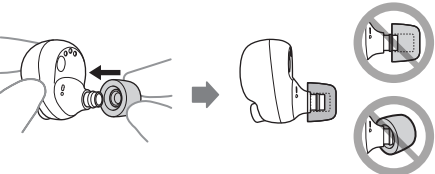
L (水色)

- イヤープースを交換する際は、以下のことにご注意ください。

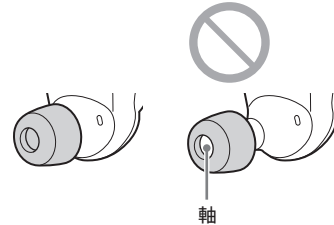
イヤープースの外しかた



イヤープースの付けかた



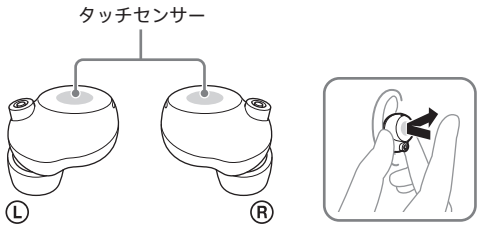
- イヤープースを付けた後は、イヤープースの軸の色(橙色、緑色、水色)が見えないことを必ず確認してください。



タッチセンサーの主な操作

本機のタッチセンサーをタップして、音楽の再生や通話、ノイズキャンセリング機能の切り替えなど、さまざまな操作ができます。

タッチセンサーをタップするときは、親指と中指で本機を支えて、人差し指で操作してください。



	L側	R側
タップする	ノイズキャンセリング機能／外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)の切り替え	再生／一時停止
2回タップする	受話／終話	• 次の曲の頭出し • 受話／終話
3回タップする	—	前(再生中)の曲の頭出し
触れたままにする	クイックアテンションモード	音声アシスト機能(Siri/Googleアプリ)の起動／解除
左右同時に触れたままにする(約5秒)	機器登録(ペアリング)モード	

ヒント

- "Sony | Headphones Connect"アプリを使うと、タッチセンサーに割り当てる機能を変更できます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

その他の機能

詳しい操作は、ヘルプガイド(表紙下参照)をご覧ください。

すばやく周囲の音を聞く(クイックアテンションモード)*

再生中の音楽や通話音声、着信音の音量を下げて、周囲の音を聞き取りやすくします。電車内のアナウンスなどをすぐに聞きたいときに便利です。

音声アシスト機能(Siri/Google™アプリ)を使う

iPhoneやスマートフォンに搭載されているSiri/Googleアプリ**を使用して、本機のマイクから声でiPhoneやスマートフォンを操作することができます。

外音コントロール(ノイズキャンセリング／アンビエントサウンドモード)機能を使う*

周囲の音を低減して音楽を楽しんだり、周囲の音を聞き取りやすくしながら音楽を楽しんだりすることができます。

本機を耳に装着したまま会話をする(スピーク・トゥ・チャット)*

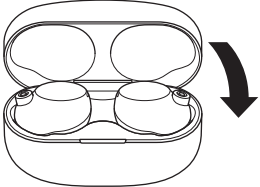
事前にスピーク・トゥ・チャットを有効に設定しておく、あなたが相手に話しかけることで、自動的にスピーク・トゥ・チャットモードが起動します。再生中の音楽は、一時停止または消音し、相手の音声をマイクで取り込み聞きやすくします。

* この機能の操作は動画(表紙下参照)もご覧いただけます。
**スマートフォン の仕様やアプリのバージョンにより対応しない場合があります。

使い終わったら

本機を使い終わったら、必ず充電ケースに保管してください。

本機を充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。



型式：YY2948